



平成24年11月1日
県立図書館 企画・広報担当
担当者 諸岡 本田
内線 3711 直通 0952-24-2900
E-mail: saga-kentosyo@pref.saga.lg.jp

読書週間写真展

「陽だまりの図書館～漆原宏のフォトギャラリー～」を開催します

10月27日から11月9日は、第66回読書週間です。

県立図書館では、読書週間のイベントとして、下記のとおり写真展「陽だまりの図書館～漆原宏のフォトギャラリー～」を開催します。

展示では、プロの写真家である漆原氏が、全国の図書館を訪れて撮影された写真とともに、図書館に関する書籍もご紹介します。

図書館の中で日々生まれる「本と人」の心温まる光景や、図書館を舞台とした小説・エッセイなどをご覧いただくことで、図書館をより身近に感じてもらい、読書の大切さや楽しさを深めるきっかけとなるよう願っています。

読書の秋、ぜひ、多くの皆様のご来館をお待ちしています。

記

- 1 展示名 読書週間写真展
「陽だまりの図書館～漆原宏のフォトギャラリー～」
- 2 日時 平成24年11月1日（木曜日）～11月27日（火曜日）
- 3 時間 9時～20時（※最終日は15時まで）
- 4 場所 県立図書館1階 展示ホール
- 5 内容
(1) 漆原宏氏の写真パネル
全国各地の図書館で撮影された、本に親しむ人々の姿や、ダンス・囲碁

といった文化活動を楽しむ人々の姿を、大型パネルでご紹介します。小さな子供からお年寄りまで、様々な世代の方が図書館に親しむ姿が印象的です。

(2) 図書館を舞台にした小説、エッセイなど

『ふしぎな図書館』（村上春樹著）、『図書館の海』（恩田陸著）、『図書館の神様』（瀬尾まいこ著）、『薔薇の名前』（ウンベルト・エーコ著）、『映画の中の本屋と図書館』（飯島明子著）など。

【参考：読書週間とは】

「読書週間」は、昭和22年に全国の公共図書館、出版社及び書店等が連携して始まり、今年で第66回を迎えます。今年の標語は「ホントノキズナ」で、毎年、「読書週間」の期間中は、全国で本に関する様々なイベントが開催されます。

【参考：展示の様子】

